

第五回実践計画

1. 活動目的

これまでに制作してきたオブジェクトと画像を合わせて、プロジェクションマッピング作品を完成させる。

2. 今回の活動に必要な準備

- ・PicsArt で作成した画像を DynaMapper に入れる作業。
- ・投影用のプロジェクタ 3 台準備
- ・感想カードの準備（実践を通しての感想や、作品の工夫点）

3. 活動内容

活動の流れ・準備物	活動の詳細
1. 本時の説明 ・プロジェクタ ・接続ケーブル等 ・グループごとのオブジェクト	1. 本時に行う活動の説明を行う。事前に、オブジェクトの完成具合のチェックや、プロジェクタの調整を行い、生徒たちがすぐにプロジェクションマッピングに移れるようにしておく。
2. プロジェクションマッピング作品完成 ・iPad	2. 生徒たちに iPad を配布し、自分たちのグループの画像が入っているか確認させた後、プロジェクションマッピングをさせる。オブジェクトを置く位置や、光を当てる角度も、状況によって変えて良い。また、この時作品が見やすいように部屋の照明もできる限り落としておく。
3. 発表会	3. 投影の調整が終わったグループから、ワークシートに、作品の工夫した点や見てほしいポイント、プロジェクションマッピングの作品製作を通しての感想などを書かせる。その後、グループごと作品を発表し、講評を行う。 完成した作品は、美術館の展示の準備のため、今回一度大学の方に運び込む。

4. 準備物

iPad、プロジェクタ、接続ケーブルなど、ワークシート、